

看多機白鶴倶楽部 看護小規模多機能

りょうめんぶつ
両面仏



静かな環境でゆっくりと落ち着いてお参りが出来るように相談室に安置。優しい顔した仏様をみると皆さん穏やかな笑顔で話しかけています。今日は「こんなに愛らしい仏様、毎回拝んでいると私も優しくなれるわね」と話されていました。

マグノリア 特別養護老人ホーム

ぜんによりゅうおりつぞう
善女竜王立像



玄関前の善女竜王立像は、日々ファミリーやスタッフを見守り下さっております。像の不思議な力のおかげで、施設内にある畑の野菜たちも元気に育ち無事に収穫できました。普段の生活の中で善女竜王立像に手を合わせることで、これからもたくさんのご利益に恵まれると思います。

西御堂の里 三笠

ぜんざいどうじりつぞう
善財童子立像



深村康雄様よりご恵贈いただいた円空仏8体の内、護法神・善財童子立像をそれぞれ、法人本部入口・88会議室に安置させていただきました。力強くも優しい雰囲気のある仏様で法人に関わる皆さんを温かく見守って下さることと思います。

今回、各施設にお迎えした仏様は、札幌市に在住で、作者でもある深村康雄様よりご恵贈いただいたものです。御仏の表情のようにファミリーやスタッフともにおだやかに暮らしていきたいものです。深村様ありがとうございました。合掌

本部事務所

ごほうしん
護法神



えんくうぶつさま

円空仏様がやって来た!!

手稲山
札幌



令和6年7月吉日

柿の木 デイサービスセンター

ふどうみょうおう
不動明王



フロアを中心に大きな仏様を安置。今の時代はお盆やお彼岸の行事にお祈りをしますが、ご利用者が生活をされてきた昭和の時代は、朝食の前にご先祖様に手を合わせる習慣もありました。いつも柿ノ木の中心で温かく見守って下さっている仏様に毎日手を合わせることで、昭和の時代にタイムスリップした気持ちになり、心が温かくなります。

大黒恵比寿 小規模多機能

ぼさつりつぞう
菩薩立像



菩薩立像をお招きして早1か月が経ちました。毎日、通いサービスで来所されるご利用者は玄関でお出迎えして下さる菩薩立像に合掌して拝むことが日課となっています。「やさしい顔をしているね」と拝みながら見つめているご利用者の表情もやさしい表情になっています。これからもあたたかく私たちを見守っててください。

田苑春風 グループホーム

にょいりんかんのぎぞう
如意輪観音坐像



西館に設置された観音様が、皆さんに親しまれています。おりんや電気ろうそく等を飾り、毎日のお世話を一緒に行うことで、スタッフも作法を学び、ファミリーと触れ合っています。東館のファミリーも散歩の際にお参りされ、穏やかな癒しの場所となっています。眠れない夜には、この観音様にお参りして心を落ち着けられると評判です。

田苑そよ風 グループホーム

りょうめんすくな
両面宿儺



玄関に展示をしています。時よりご利用者が仏様に向かい手を合わせ、手に取り眺められることがあり、「こんな立派な仏様を手にとっていいのかしら」とお話をされました。

風の苑
マゲノリア 16周年感謝祭

7月20日(土)当日は天気恵まれ晴天の中、16周年感謝祭を開催。今年1階では新鮮なネタのちらし寿司と田楽、2階では恒例の名物五目いなりバーガーと、うなぎを提供。1階・2階スタッフそれぞれがファミリーに喜んで欲しいという思いを全面に出せたのではないかと思います。感動をファミリーと共有する、それが今年のテーマです。



春のかほり
田苑春風 夕涼み会でひと時の思い出

楽しい夕涼み会を開催しました。ヨーヨー釣りやくじ引き、炭坑節や東京音頭の踊り、スイカ割りなど、さまざまな催し物が行われ、ファミリーが主役となって、笑顔あふれる夏の思い出を作ることができました。皆さんが心から楽しんでいただけた一日でした。



施設だより

遊び・遊び・遊び
田苑そよ風 ご利用者と食事作り

withコロナという中でグループホームでも面会や外出の制限も緩和し、更に少しずつ個別での外出もしています。そんな中でもグループホームの日常は変わらず“できることを奪わない”をモットーにご利用者はスタッフと一緒に食事作りをしています。鉄板料理を中心に食事作りをする中、特に餃子作りは皆さん手慣れた様子でテキパキと具材を皮で包み、いつも以上に召し上がり好評です。次は何を作ろうかと楽しみになっています。



かんたき
白鶴倶楽部 恒例!ビアガーデン花火大会!

7月29日(月)各地で40度を超える酷暑の日でしたが、夕方からは気持ちの良い風が吹き、外で枝豆やポテトをおつまみにビアガーデンを開催しました。喉とお腹を満たした後は童心に帰って手持ち花火を楽しみました。火が消えないうちに次の花火に火をつける連係プレーは皆さんお見事でした。来年もブラッシュアップして開催します。



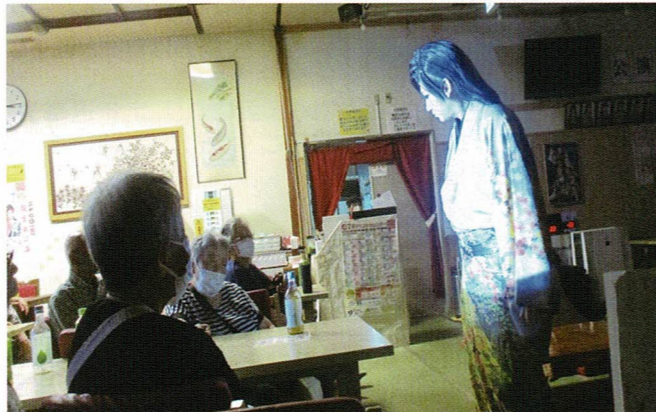
南信州
ねばねの里 根羽村盆踊り大会に
なごみ スタッフも民族衣装で参加

根羽村で夏祭りが開催されました。久しぶりの盆踊り大会で、技能実習生も民族衣装で参加し楽しいひと時を過ごしました。盆踊り大会の後は盛大に花火大会が開催され、趣向を凝らした花火が空に舞い上がり、花を添えました。



ひだまりの詩
新和楽荘 久しぶりの遠出
～遠足～

令和6年度の遠足の第2弾として7月22日(月)三重県四日市にある【ゆうゆう会館】へ出かけました。入浴、買い物それぞれ済ました後お食事を堪能し劇団による芝居と歌謡ショーを楽しめました。



瀬音 さくら山荘 飛騨白川郷
年に1度のお楽しみ

岐阜県遊技業協同組合さんの【あいばちプロジェクト】がやってきました。パチンコ経験者も初心者も光る台と睨めっこしてみえました。自分の順番を待ちながら「アレかったよ」「あっちもや」と指さしながらスタッフに教えてくれる方もみえました。成績は関係なく最後には景品を選ばせていただき皆さん喜ばれてみえました。



西御堂の里 三笠 地域と夏の交流 夏祭り

今年のご家族、地域の方もお招きし、夏祭りを開催。協賛の三光工務店様による、魚のつかみどりでは、その場で焼いて食べる事ができたり、愛燦ハウスのキッチンカー、航空自衛隊とコラボした「空上げ」などの食べ物や、千本引き、輪投げなどのゲームを楽しむ事ができました。勿論、盆踊りもあり、地域の方と一緒に素敵な時を過ごす事ができました。





雅び・遊び・喜び

田舎そよ風

名古屋造形大学・同朋大学・名古屋音楽大学の学生の皆さんとGHそよ風ご利用者の交流会 @名古屋造形大学

それは同朋大学 社会福祉学部 准教授 牛田篤先生のご提案からでした。当法人では令和5年度より同朋大学社会福祉学部の学生の皆さんとフィールドワークの連携をさせていただいているご縁から、牛田先生から『より学生に高齢者の方々と直接触れ合い交流する機会をつくりたい』とご提案いただき、貴大学の同法人内の名古屋造形大学 空間作法領域長 教授 溝口周子先生のご協力をいただくことで、今回の交流会が実現することとなりました。

当日、会場へ向かう車中では『ビルばかりだね』『今日は女学生になった気分だね』などご利用者も久しぶりのお出かけとこれから初めて会う学生の皆さんとの交流にとてもわくわくした様子で、会場である名古屋造形大学名城キャンパスに到着。つくなり『うわ～大きい建物やね』『美術館みたい…』と驚きながら学生の皆さんのエスコートでキャンパスの中に。簡単な自己紹介の後、同朋大学 社会福祉専攻 3年生の野村壮一朗さんと中谷海太さんが、あいち介護予防体操の動画を映しながらご利用者の皆さんと一緒に体操を行い、ドライブと緊張でこわばった体をほぐすことができました。

次に名古屋音楽大学 音楽療法コース 松浦真実さんの電子ピアノの生演奏で『りんごの歌』と『夏の思い出』を皆さんで大合唱です。松浦さんは歌の間で歌詞の内容などをクイズにしてご利用者をたのしませてくれました。

そして皆さん待ちに待った昼食のお時間です。ご利用者それぞれに学生の皆さんがついていただき、お話をしながらの昼食です。お食事もほどほどにとても会話が弾みました。

午後からは、名古屋造形大学の溝口研究室の緒方萌利子さんと小澤ひかるさん考案のちぎり絵体験をさせていただきました。ちぎり絵をさせていただく色画用紙は学生の皆さんが紙すきをされて作られたもので、とても風合いがよく、アジサイやアサガオのお手本を見ながら、『あんな上手やね』『これどうやってやるの?』など学生の皆さんと会話しながらの製作をたのしまれました。そして最後は施設のある一宮市萩原町が生んだ大スター、舟木一夫さんの『高校三年生』を松浦さんの生演奏で大合唱し、会を締めくくりました。

今回の交流会ではなかなか外出機会が少ないご利用者にとって、特に普段かわることのない若い学生の皆さんとのコミュニケーションは、とても良い刺激になりました。また学生の皆さんもご利用者と会話をしながら支援をする体験は、高齢者とのコミュニケーションを実際に学べる良い機会になったのではないかと思います。このような機会を作ってくださいました同朋大学 牛田先生 名古屋造形大学 溝口先生には心より感謝申し上げます。



学生の皆さん緊張の中で自己紹介



同朋大学 野村さん・中谷さんによるあいち介護予防体操



皆さんで楽しく昼食。会話も弾みます



キャンパス前で皆さんと記念撮影



名古屋造形大学の緒方さんと小澤さんと一緒にちぎり絵体験



名古屋音楽大学 松浦さんの生演奏「りんごの歌」「夏の思い出」

令和6年度 長寿番付

1位

今井 秀子さん

106歳

(大正7年5月21日生れ)
あいふるの里



2位

原 つやさん

105歳

(大正8年4月4日生れ)
ねばねの里 なごみ



長寿No.1は あいふるの里 今井 秀子 さん

おらかな笑顔が素敵な秀子様。いつまでも元気な姿はスタッフに癒しと他のファミリーに勇気を与えて下さります。これからも元気にお過ごしください。

3位

岩瀬 なほさん

105歳

(大正8年5月10日生れ)
小川の里



4位

飯田 はるさん

104歳

(大正9年4月29日生れ)
萩の里



5位

片桐 もり江さん

102歳

(大正11年3月30日生れ)
ねばねの里 なごみ



介護の豆知識

KAIGO no MAME chishiki



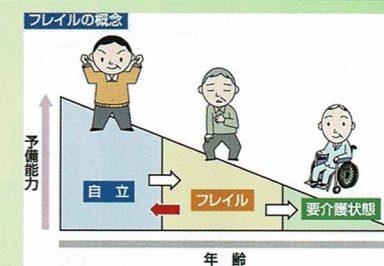
健康寿命を延ばす フレイル予防

フレイルとは…健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。年齢を重ねると、ダメージを受けたときの回復力が低下し、健康に過ごしていた状態から、要介護状態に変化していきます。

フレイルは大きく3つの種類に分かれます。

- 1 「身体的フレイル」運動器の障害で移動機能が低下したり(ロコモティブシンドローム)、筋肉が衰えたり(サルコペニア)するなどが代表的な例です。高齢期になると、筋力は自然と低下していきます。
- 2 「精神・心理的フレイル」高齢になり、定年退職や、パートナーを失ったりすることで引き起こされる、うつ状態や軽度の認知症の状態などを指します。
- 3 「社会的フレイル」加齢に伴って社会とのつながりが希薄化することで生じる、独居や経済的困窮の状態などをいいます。

3つのフレイルが連鎖することで「老い」は急速に進みます。この連鎖はどこが入り口になるかは、その人次第。老いとは決して身体の問題だけではありません。



栄養

- 食・口腔機能
- 1 食事(たんぱく質をとる。バランスよく食べる。水分も十分に取る)
 - 2 噛む力を維持(定期的な歯科受診、オーラルフレイル予防)

身体活動

- 運動、社会活動など
- 1 たっぶり歩く。なるべく階段を使う
 - 2 ちょっとがんばって筋トレ

社会参加

- 就労支援、余暇活動、ボランティアなど
- 1 前向きに社会参加を(出かける回数を増やす)
 - 2 お友達と一緒にご飯を

